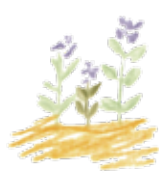


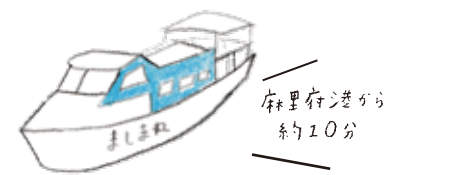
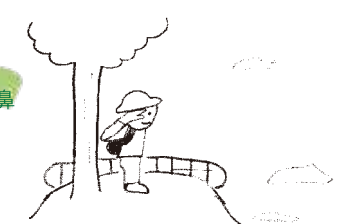
馬島 UMASHIMA

田布施町麻里府海岸から南の海上1kmに浮かぶ、瀬戸内海国立公園の島しょのひとつ。馬島はかつて「馬かい島」だったとか。標高110Mの要害山や干潮時に渡れる^{はね}島など冒険心をくすぐられる魅力がいっぱいの小さな愛らしい島。夏は海水浴やキャンプに多くの方が訪れます。人口は約30人。



麻里府・馬島と国木田独歩

明治の文豪国木田独歩は、幼少期から青年期までの多感な時期を、山口県内の各地で送りました。20歳の一時期を田布施で過ごしています。馬島は、この時期独歩がこよなく愛した島で、彼が親しくした麻里府の浅海家や石崎家からは、その美観を一望することができました。「酒中日記」(小説集「運命」収録)は、田布施時代の青春の思い出の中から創作された、馬島を舞台とする作品です。



1 海水浴場

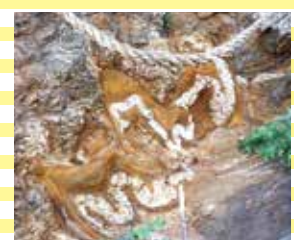


砂浜ゾーンも小石ゾーンもあり生き物観察も泳ぐのも両方楽しめます。美しい透明度の高い海です。

2 のんびらんど・うましま



テントやキャビンで、のんびり過ごせるキャンプ場。1泊最大29時間の滞在が可能。波の音を聞きながら自然満喫！
TEL.0820-55-5475



3 スネークロック

近年発見された白蛇岩。白い蛇は縁起が良いとされ、神の使いといわれています。干潮の時に渡れる^{はね}島にあります。



4 要害山

標高110Mの小さな山。頂上から美しい瀬戸内海が見渡せますよ。春や秋がおすすめです。



5 馬島八幡宮

竹林に包まれた八幡宮。馬島八幡宮のお祭りは年に4回あります。

6 うましま荘

広々とした貸別荘。海を眺めながら優雅なひとときを。